



間宮芳生

田中信昭

野平一郎

東京混声合唱団

ウールズ弦楽四重奏団

波多野睦美 ©河野俊之

FOCUS

INTERVIEW with 間宮芳生

4.4 土 間宮芳生の肖像

民衆の生活に根差した原音楽をめぐる旅の軌跡

文 中村晃

間宮芳生氏
インタビュー

——間宮先生は、東京音楽学校（現・東京芸術大学）を卒業された直後に、日本の民謡を研究され、それらを素材とした作品を作曲されるようになったとうかがっています。日本民謡との出会いやその魅力についてお話しください。

間宮芳生：農民や漁民など、民衆が仕事場で歌っている、その生活の力が溢れている民謡というものに心を惹かれました。NHKが『民謡大観』を作った時にソースになった録音がSPレコードで何千枚とあったんですね。それをやたらと聴きまくりました。アルト歌手で優れた民俗音楽研究者でもあった内田のり子さんと一緒に、日曜毎にNHKに行っては聴いて、その中から、これやってみよう、これもやってみよう、と作っていったのが、24曲の「日本民謡集」です。生活の中で歌われていた力を宿しているのが本当の民謡の姿だと思い、その中でも特にハヤシコトバに魅力を感じました。それが「合唱のためのコンポジション」シリーズの作曲のきっかけになっています。東京音楽学校の卒業の年くらいからこの仕事を始めて、何年間かNHKに通って、それを聴きまくったということが、私にとっては大きな財産になっています。そ

れが私の民謡との出会いです。

——今回の演奏会では「日本民謡集」の中から、間宮先生の郷里でもある青森の民謡や九州の幾つかの民謡などが選ばれていますが、その選曲のご意図について教えてください。

間宮：優れた民謡のある県というのは、いくつかまとまって存在しています。青森と秋田、岩手……岩手がこに素晴らしいのですよ！それから富山県、平家の落人が住み着いたという平村というのがありますが、そこに京風、都風の不思議な民謡があります。そのひとつの代表曲が今回取り上げる「まいまい」（富山県民謡）です。それから九州にも優れた民謡があって、長崎県、宮崎県、鹿児島県の民謡がとても面白いです。今回のプログラムでは、波多野さんが九州出身で、九州の方言の表現がとても上手なので、「米搗まだら」（長崎県民謡）と「草切節」（鹿児島県民謡）の2曲を入れました。

——「合唱のためのコンポジション」について、もう少し教えてください。

間宮：さっきも言った通り、「合唱のためのコンポジション」では、日本民謡のハヤシコトバを素材にしています。ハヤシコトバというのは、歌うための自由な言葉の発想に基づいているのだから、た

とえば僕が自分でハヤシコトバを作ったとしても構わないのだと思いました。それで、「合唱のためのコンポジション」の中には、実際民謡の中にあるハヤシコトバと僕が作ったものが一緒になって、両方入っています。こうして作った作品が17曲あります。

——間宮先生のご関心は、日本ばかりでなく、世界の諸民族の民俗音楽へと向けられていきました。今回演奏される「弦楽四重奏曲 第2番 “いのちみな調和の海より”」では、フィンランドの民謡やザイールの音楽などの素材が使われているとお聞きしました。先生が興味をもたれる海外の民俗音楽について、お話しください。

間宮：ハヤシコトバ的な力のようなものが他の民族の中にも見つかって、とても面白いのですけれど、ひとつはアフリカです。それからもうひとつは北欧のフィンランドです。フィンランドの民謡の歌詞は、一行が8シラブル（音節）で構成されているのですが、それが6+2に分割されています。「タタタタタ」で6ですね。8分音符6つ（4分音符3つ相当）。それと「ター、ター」という4分音符2つ。だから「タタタタタ、ター・ター」という5拍子になります。これがすごく面白い。それともうひとつ

フィンランドやノルウェーの北方少数民族サーミ族のうたに「ヨーク」という民謡があって、これがハヤシコトバのような、マジナイコトバのようなもので歌われています。これがどうもキリスト教以前の信仰を隠すために、コトバ隠しを歌ったのではないか、という説があります。これが私にとってはとても魅力的でした。歌の世界のひとつの核になっているのは、そういったマジナイの力をもった言葉と音であると思います。

——間宮先生の1960年代半ば以降の作品は、今日の世界に対する鋭い文明批評そのものであり続けている、と評する評論家もいます。今日の世界の状況について、どのようなお考えをお持ちですか。

間宮：僕が本当に今の世界に対して言いたいことは、人類そのものの生き方が、とても間違っているということです。富が偏在しはじめたということと、人間が言葉を使いはじめたということと、両方に起因していると思うのですが、他者への感じ方、考え方が、非寛容どころか攻撃的で、ひとつの種の生物の中でこれほど殺し合いで歴史を作ってきたのは人類しかないと思うのです。今は、ISIL(イスラミックステート)の問題に絞られて

いるかもしれないけど、人間は有史以来殺し合いをしている。人間から人間に向かったの武器を作っているのは人類だけでしょう。

——今回の演奏会には、間宮先生がご推薦くださった演奏家の方々がご出演されます。少しご紹介ください。

間宮：東京混声合唱団と田中信昭さんがやってきた仕事というのは、日本の作曲家に、合唱作品を創るための刺激を与えつづけて来てくれました。そこから優れた作品が沢山生まれてきたと思います。それは本当に感謝しなきゃいけないと思っています。野平一郎さんはぼくの弟子でもあるのだけれど、作曲家でもあり優秀なピアニストでもあり、今までに僕の曲を沢山弾いてくれています。波多野睦美さんは古楽が専門ですけど、日本の九州などのうたもとても上手に歌われます、信頼している人のひとりです。ウェールズ弦楽四重奏団は、私にとっては未知数ですが、こうした若い人たちの演奏を聴かせてもらえることを、とても楽しみにしています。

——最後に、水戸の聴衆に向けて、メッセージをお願いします。


間宮：私にとってゆかり深いこの水戸芸術館で、私の個展のコンサートを開催してくださること、それも私が深く信頼する演奏家の方たちの演奏で、水戸の聴衆の皆様に私の作品をお聞きいただけることは、本当に有り難いことで、無上の喜びです。

2015年2月

東京・世田谷にて

間宮芳生の肖像

企画・構成：間宮芳生

4/4 

15:30 開場

16:00 開演

会場 水戸芸術館コンサートホール ATM

全席指定 一般 3,000円

ユース(25歳以下) 1,000円

出演 間宮芳生(おはなし)

波多野睦美(メゾ・ソプラノ)

野平一郎(ピアノ)

田中信昭(合唱指揮)

東京混声合唱団

ウェールズ弦楽四重奏団

曲目 弦楽四重奏曲 第2番

〈いのちみな調和の海より〉[1980]

日本民謡集より

朝草刈唄(青森県民謡)[1957]

まいまい(富山県民謡)[1963]

米搗まだら(長崎県民謡)[1968]

草切節(鹿児島県民謡)[1968]

ピアノ・ソナタ 第3番(スプリング)[1987]

合唱のためのコンポジション 第1番[1958]

4.12 日 「茨城の名手・名歌手たち 第25回」出演者オーディション 未来の大舞台に向かって挑戦する茨城の音楽家たち

文 篠田大基

茨城県に関わりのある優れた音楽家を発掘し、広く紹介してゆくオーディション企画「茨城の名手・名歌手たち」は、水戸芸術館開館の年に始まり、今年で25回目となります。今までにオーディションを通過した音楽家は、のべ約300組。国内外で活躍している音楽家を数多く輩出してきました。最近では、第22回合格者の箱崎由衣さん(クラリネット)が第30回日本管打楽器コンクールで優勝、第24回合格者の上野耕平さん(サクソフォン)が第6回アドルフ・サククス国際コ

ンクールで第2位入賞を果たすなど、心弾むニュースが続いています。

さあ、今年はどうな「名手」が現れるのでしょうか？ オーディション(入場無料)は4月12日(日)。今回は、鍵盤楽器・弦楽器・邦楽器・邦楽アンサンブルを対象に審査を行います(出願はすでに締め切りしました)。合格者には10月12日(月・祝)開催の演奏会にご出演いただくほか、当館主催の他の演奏会に出演する可能性もここから開かれます。未来の大舞台に向かって挑戦する音楽家たちを、みんな

で応援しましょう！

「茨城の名手・名歌手たち 第25回」 出演者オーディション

4/12 日

※時間等、詳細は応募状況により後日決定

会場 水戸芸術館コンサートホール ATM

入場無料

審査部門 鍵盤楽器、弦楽器、邦楽器(以上ソロ)、

邦楽アンサンブル(2人~5人まで)

審査委員 池辺晋一郎(審査委員長)

岩井宏之、野平一郎、平山聡子、

福永千恵子、堀伝(五十音順)

2015.1.16, 18 水戸室内管弦楽団 第 92 回定期演奏会

水戸芸術館の開館 25 周年記念を飾る最初の公演として開催した水戸室内管弦楽団 (MCO) 第 92 回定期演奏会。前半は、指揮者無しのステージ。ラヴェルの〈クープランの墓〉では、コンサートマスターを務めた川崎洋介を中心に、エネルギーギッシュな演奏が行われた。モーツァルトの〈フルート協奏曲 第 1 番〉のソロを務めたのは、MCO メンバーでもある工藤重典。信頼し合う演奏家同士のまさに親密なアンサンブルが築き上げられた。これら 2 曲を小澤館長は指揮はしなかったが、メンバーと度々意見を交換し、共に音楽作りの作業が進められた。後半は、小澤征爾館長指揮でベートーヴェンの〈交響曲 第 8 番〉。晩年のベートーヴェンがこの作品に注ぎ込んだ様々な創作のディテールが見事に浮き彫りにされる、「小澤 & MCO だからこそ実現できる演奏であった。

演奏会の合間の 1 月 17 日には、MCO メンバーによる小中学生吹奏楽クリニックを開催。今年度コンクールで優秀な成績を収めた笠原小、新莊小、三の丸小、第二中、千波中、笠原中の児童、生徒が受講。工藤、イェンセン、パボラーク、アルトマン他、今回出演する管・打楽器メンバー等が講師を務め、さらに小澤館長も参加した。《中村》アンケートから■この時代に生まれて、この演奏が聴けて幸せです！（国分寺市：S.M. さん）■感激しました。再びこの（MCO の）演奏会に来られたらと思っています。（つくば市：Y.M. さん）■モーツァルトのフルート・コンチェルト、工藤氏の柔らかい音色と MCO の合奏力とが素晴らしい音楽を醸し出していました。「待ってました！！」シンフォニー No.8。出だしから勢いが感じられ、マエストロの指先から溢れ出す音は、今日もすばらしいと感じました。（銚子市：K.A. さん）■今回初めて伺ったこのホールでは、一番うしろの席でしたが、とてもすばらしい響きだと思いました。ホール、水戸室内管弦楽団、両方ともまた聞きたいです。（神奈川県：T.O. さん）

2015.2.1 合唱セミナー 2015 講師：松下耕

茨城県合唱連盟、茨城県高等学校教育研究会音楽部、茨城県高等学校文化連盟との共催による「合唱セミナー」が今年も開催された。講師は 2004 年以来 11 年ぶりとなる作曲家、合唱指揮者の松下耕氏（ピアノ伴奏は前田勝則氏）で、講習曲は松下氏が 2009 年、谷川俊太郎氏の詩をもとに作曲した、混声合唱とピアノのための〈すこやかに おだやかに しなやかに〉。松下氏ならではの、メリハリの効いた指導はますます好調で、身

振り手振りを大きく使って合唱を誘導したり、自らピアノを弾きながら和音のからくりを説明したり、次々と参加者に話題と課題を提供し、休む暇を与えなかった。最後は約 250 名の参加者を全員ステージに上げ、全曲を通して演奏して、半日にわたる講習のおさらいとした。《関根》

2015.2.8 ネクサス・ブラスバンド 20th Anniversary Concert!

結成 20 年の記念の年に水戸芸術館単独公演を開催したネクサス・ブラスバンドは、茨城県内で唯一の社会人による金管バンド。ロンドンの音楽祭「プロムス」を彷彿とさせる〈エルサレム〉、会場を笑いに包んだ〈リステリア〉、英国人作曲家スパークの諸作品も聴き応えたっぷり。木管のない英国式金管バンドの魅力が満載のコンサートとなった。アンコールは、ホルスト〈我は汝に誓う、我が祖国よ〉、そしてパート紹介も交えてのシュワルツ〈ラスト・コール〉には会場大喝采。《篠田》アンケートから■迫力に圧倒されました。来ていた人たちがみんな笑顔だったことも印象的でした。（水戸市の方）■メンバーの皆さんがとても楽しそうで、輝いていました。皆さんのことが大好きになりました!!（鉾田市：N.O. さん）■10 年前とも、たぶん 20 年前とも違うネクサス・ブラスバンドが、今、あるんですね。さらなる発展がとても楽しみに思いました。（水戸市の方）

2015.2.15 コール・ヴィステリー 10 周年記念演奏会

茨城県立水戸第二高等学校コーラス部 OG からなる「コール・ヴィステリー」が結成 10 周年を迎え、記念演奏会を行った。宗教曲による第 1 ステージ、鈴木輝昭氏作品による第 3 ステージは齋藤由美子氏が指揮（ピアノ伴奏は田中直子氏）、木下牧子氏作品による第 2 ステージは川上典子氏が指揮。少人数とは思えない伸びやかで充実した響きがホールを満たした。無伴奏女声合唱のための二つの詩〈なつのひょうが〉は同団の委嘱作で、作曲家・鈴木輝昭氏もかけつけ、初演の成功を祝った。《関根》アンケートから■すばらしかった！ことばもよく分かり、まるでそれぞれのパートが美しい織物のように調和して心地よかったです。（小美玉市の方）■〈なつのひょうが〉の初演、おめでとうございます。歌声に体がしぼられるようでした。紅いドレスが曲ととても合っていたなと感じます。（日立市の方）

最近の公演から



1-2：水戸室内管弦楽団 第 92 回定期演奏会
3：MCO メンバーによる小中学生吹奏楽クリニック
4：合唱セミナー 2015
5：ネクサス・ブラスバンド 20th Anniversary Concert!
6：コール・ヴィステリー 10 周年記念演奏会

茨城県の演奏家による演奏会企画を募集します。

平成 28 年度の茨城の演奏家による演奏会企画を下記の要領で募集いたします。

【応募要項請求方法】

- ① 水戸芸術館エントランスホール・チケットカウンターにて直接入手
- ② 82 円切手を貼付し返信先を記入した封筒を同封の上、下記宛て郵送
- ③ 水戸芸術館ホームページ [http://arttowermito.or.jp/] よりダウンロード

【応募対象】個人：イ)

- イ) 茨城に本籍を有する
- ロ) 現在、茨城県内に居住している
- ハ) 現在、茨城県内に通勤、通学している (週に 4 日以上)
- ニ) 過去において茨城県内に居住・通勤・通学したことがある

団体：茨城県を中心に活動されている団体

※ただし、平成 26、27 年度の「茨城の演奏家による演奏会企画」にご出演された方はご応募できません。

【受付期間】2015 年 5 月 12 日 (火)～6 月 11 日 (木) [当日必着]

【開催時期】平成 28 年度 (2016 年 4 月～2017 年 3 月)

【提出資料】①所定の申込用紙

- ② これまでの演奏歴を示す資料 (演奏会チラシ等)
- ③ 住民票の写し
- ④ 2014 年 6 月 1 日以降の演奏のデモ音源
- ⑤ 返信用封筒一部 (82 円切手を貼付し、本人の住所・氏名を明記すること)

【お問い合わせ】〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8

水戸芸術館 音楽部門「演奏会企画」係

TEL.029-227-8118 / FAX.029-227-8130 (担当：中村)

水戸芸術館の主な 4 月のスケジュール

コンサートホール ATM

■間宮芳生の肖像

4/4 (土) 16:00 開演

料金 [全席指定] 一般 ¥3,000 / ユース (25 歳以下) ¥1,000

■「茨城の名手・名歌手たち 第 25 回」出演者オーディション

4/12 (日) 時間未定 (3 月下旬頃決定) 入場無料

■立川志の輔 独演会

4/19 (日) 14:00 開演

料金 [全席指定] S 席 ¥3,500 / A 席 ¥3,000

エントランスホール

■パイオルガン プロムナード・コンサート (入場無料)

□ 4/5 (日) 《プロムナード・スペシャル》

小糸恵 13:00～ (45 分程度)

□ 4/18 (土) 清水奏花 12:00～ / 13:30～ (各回 30 分程度)

□ 4/29 (水・祝) 《プロムナード・スペシャル》

パスカル・マルソー 13:00～ (45 分程度)

ACM 劇場

■野村万作抄 22 『連歌盗人』『六地藏』

4/18 (土) 18:30 開演

料金 [全席指定] S 席 ¥5,000 / A 席 ¥4,500 / B 席 ¥3,500

現代美術ギャラリー

■山口 展覧 前に下がる 下を仰ぐ

2/21 (土)～5/17 (日) 9:30～18:00 ※入場は 17:30 まで

[休館日] 月曜日 ※ただし 5/4 (月・祝) は開館

[入場料] 一般 ¥800 / 前売り・団体 (20 名以上) ¥600

※中学生以下・65 歳以上・障害者手帳をお持ちの方と付添いの方 1 名は無料

■クリテリウム 90 大久保あり ※料金は展覧会の入場料に含まれます。

■高校生ウィーク 2015

3/8 (日)～4/5 (日) ※入場は 17:30 まで

【カフェ開場時間】(火・金) 15:00～18:00 / (土・日・祝) 13:00～18:00

【カフェ会場】ギャラリー内ワークショップ室

【無料招待対象】高校生または 15 歳～18 歳の方

※学生証または年齢がわかる証明書をご提示ください。

チケット・インフォメーション

《3 月 28 日 (土) 発売分》

■水戸室内管弦楽団 第 93 回定期演奏会 (第 2 部指揮：小澤征爾)

5/15 (金) 19:00 開演、5/17 (日) 14:00 開演

料金 [全席指定] S 席 ¥15,000 / A 席 ¥12,500 / B 席 ¥10,000

※水戸室内管弦楽団第 93 回定期演奏会には、3/24 (火) より財団運営維持会員、3/25 (水) より友の会 (一般、法人) 会員の先行電話予約がありますので、3/28 (土) の一般発売の時点で、公演日や券種によってはお客様のご希望に添えない場合があります。予めご了承ください。

※発売初日に芸術館でお求めになれるチケットは、水戸室内管弦楽団第 93 回定期演奏会では、お 1 人様 1 回につき 2 枚までとさせていただきます。

《3 月 29 日 (日) 発売分》

■ Duo ponte nota リサイタル 2015

6/28 (日) 14:00 開演

料金 [全席自由] 一般 ¥3,000 (当日 ¥3,500) / 高校生以下 ¥1,000

これからの演奏会・残席情報

○…残席あり (20 席以上) △…残席わずか (20 席未満) ×…残席なし
中央…中央ブロック 左右…裏…左右ブロックおよびステージ裏 補助…補助席

◎水戸うらら声女声合唱団 第 7 回演奏会……………3/22 (日) 自由席○

◎間宮芳生の肖像……………4/4 (土) 中央○、左右○

◎ちょっとお昼にクラシック 武久源造 (フォルテピアノ)……………6/17 (水) 中央○、左右○

※3/3 (火) 現在の状況です。

※固定席が売り切れ次第、補助席を販売いたします。

茨城の主な 4 月の演奏会

■日立シビックセンター (音楽ホール) TEL / 0294(24)7720

・日立シビックセンター 市民音楽企画 2015 第 25 回ひたち出身者によるコンサート「音楽の園」 4/26 (日) 14:00 開演

チケットに関するお問い合わせ

水戸芸術館チケット予約センター TEL 029-231-8000

営業時間：9:30～18:00 (月曜休館)

公演内容や企画に関するお問い合わせ

水戸芸術館音楽部門 TEL 029-227-8118

ホームページ <http://arttowermito.or.jp/>

公式ブログ <http://concerthallatm.blog101.fc2.com/>

ATM 便り 毎月 1 回茨城新聞に不定期登場

twitter @ConcertHall_ATM

編集後記

借 楽園がつくられた 1842 年というのは、まさにショパンの時代なのだそう。(2/27 公演ピアニストの川村さん談。) この春、iPod にショパン作品を詰めて、梅を眺つてロマンを感じてみようかな、と思います。(り)

思 いつきで手に取ったのは部屋の隅に放置してあるギター。父が趣味でたまに弾いているが、私は全くの初心者。とりあえず基礎本を開く。見よう見まねで奇妙な和音を鳴らした瞬間、飼っている猫に猛烈に威嚇された。(稲)

わ が家のポットは湯が沸くとパッパを奏で、洗濯機は洗濯の前後にモーターを鳴らす。大作曲家たちも自分の曲がこんなふうに使われるとは思わなかっただろう。次に家電を買うなら、ヴィヴァルディを期待したい。(篠)

冬 はつとめて (早朝)、春はあけぼの。季節は移っても、やはり早起きがよさそう。しかし、昔はいくらでも寝ていられたところ、最近では夜更かししてもだいたい定時に目が覚めてしまう。これは自分の年齢の移ろい...(て)

最 最近ギターを習い始めた。押入れに眠っていた楽器を引っ張り出し、キホンのキから。でも聴くのと弾くのは大違い。シンプルな音階も「いい音」でひくのはむずかしい。そんな地道なプロセスが楽しくもある今日この頃。(樹)

問 間宮芳生の肖像」が近づいてきた。間宮作品で最も多くの人に聴かれているのは、野坂昭如原作、高畑勲監督のアニメ映画『火垂るの墓』の音楽かもしれない。公演前の予習に、見直してみたいかでしょうか。(中)

水戸芸術館音楽紙 [ヴィーヴォ]

2015 年 4 月発行 第 197 号

編集発行：水戸芸術館音楽部門

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8

TEL 029-227-8118 FAX 029-227-8130

E-MAIL ankmr@arttowermito.or.jp

URL <http://arttowermito.or.jp/>

編集：水戸芸術館音楽部門 (五十音順) / 石井亮子

稲田枝里子 篠田大基 関根哲也 高巢真樹 中村晃

デザイン：藤澤純子

印刷所：山三印刷株式会社